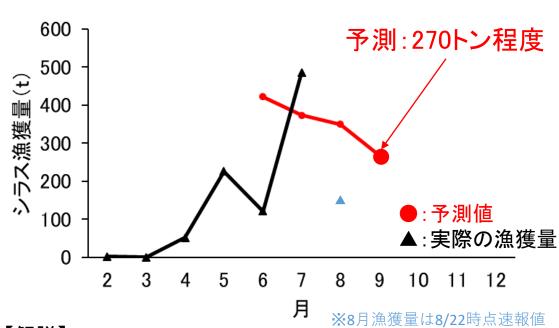
2025年9月のシラス漁獲量短期予測

茨城県水産試験場 回遊性資源部

8月のいばらき丸海洋観測および気象庁HPから取得したデータから、9月のシラス漁獲量の予測(統計モデルを使った短期予測)を行いました。



予測漁獲量:270トン程度

(1隻あたりの予測漁獲量:160kg/日)

(参考)使用データ

- 141°E以西の10m深水温平均値
- → 22.6℃(平年より暖)

卵仔魚増加量(7月から8月の差)

- → **42個・個体減**(1観測点あたり) 黒潮の北限緯度
- → 37.0° N(平年より<mark>北偏</mark>)
- 9月のベ出漁隻数の過去10年平均
 - → 1,711隻

【解説】

- •7月は、沿岸域の水温が6月より上昇しシラスに好適な環境となったことで 漁場が形成されたほか、例年よりも出漁隻数が多かったため、6月に比べ 漁獲量が大きく増加しました。
- ・8月はまとまった漁場が形成されておらず、7月に比べ低調に推移しています。(8/22時点で152トン)
- ・モデルによる9月の予測漁獲量は、過去10年平均と同程度の隻数が出漁 した場合、270トン程度の見込みです。(過去10年平均漁獲量:469トン)

